

基本構想

1 教育目標

【教育目標】

五中生らしく、自立し誠実に生きる生徒を育成する
～ 希望で登校、感謝で下校 ～

《つきたい力》・・・五中に脈々と引き継がれている着きたい力
受けとめる力、伝える力、かかわる力

《目指す生徒像》・・・市の子ども像と関連させながら

- ・互いに認め合い、自他共によりよく生きる生徒 (豊かな心)
- ・主体的に学習し、創造的な学びを培う生徒 (確かな学力)
- ・生命や生き方を尊重し、健康でたくましい生徒 (健やかな体)

2 平成30年度 経営の重点

(1) 「確かな学力」の定着

- ・「めあて」を明確にした授業づくり
- ・「振り返り」をとおして、付いた力が自覚できる授業づくり
- ・広める、深める、組み立てる力を育成する「協働の学び」がある授業づくり

(2) 安心・安全な学校づくり

- ・生徒に寄り添った温かい生徒指導の推進
- ・保護者や関係機関と連携を密にした教育相談の充実
- ・一人一人を大事にした特別支援教育の充実

(3) 感動を大事にした教育の推進

- ・生徒会活動、部活動、行事等に全力で取り組む生徒の育成
- ・道徳を核にした心を育てる教育の充実
- ・支え合い、切磋琢磨する仲間を大事にする生徒の育成
- ・美しい校舎を守っていくために黙々と実践する生徒の育成

(4) 学校や郷土に誇りを持つ生徒の育成

- ・地域の方と自然にあいさつができる生徒の育成
- ・地域の行事に積極的に参加する生徒の育成

(5) 信頼される学校を目指す

- ・公教育を担う自覚、責任感と使命感にあふれる教職員
- ・常に研究と修養に努め、自己を高める教職員